

ともに生きる

1999年4月号
第1号
4月1日

発行所
社会福祉法人
寿老園
老人ホーム
広島市東区山根町38-23
発行責任者 武村 浩司
電話 (082)263-3841
1999年(平成11年)4月1日創刊



発刊によせて



この度、当施設の機関誌「ともに生きる」が発刊されるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

日頃地域の皆様方には、暖かいご支援ご指導を賜り、有難く厚く感謝申し上げます。

昭和二十九年、養老施設として地域の高齢者の方々のお手伝いをさせていただき、四十五周年を無事迎えることができました。

この間、生活環境等の変化により、当施設も施設福祉の時代から在宅福祉へと大きく移行してまいりました。昨年、社会福祉は、改革の幕開けとして、社会福祉基礎構造改革の中間発表がなされ、施設運営から経営と

いう厳しい課題をかかえる状況となつてまいりました。

ご承知のように、来年(平成十二年四月)からは、介護保険制度がスタートいたします。特別養護老人ホーム寿老園は、「要介護者の生活支援の場」としての役割を果たして参りましたが、来年度より、「指定介護老人福祉施設」と名称も変わり、「介護の場」のみの施設となり、支援体制も大きく変わって行くものと考えられます。

機関誌の名称「ともに生きる」は、当園の理念でもあります。変動する情報を地域の皆様方にいち早く提供させていただき、地域に根ざした施設づくりに精一杯頑張つてまいります。

寿老園 園長

武村 浩司



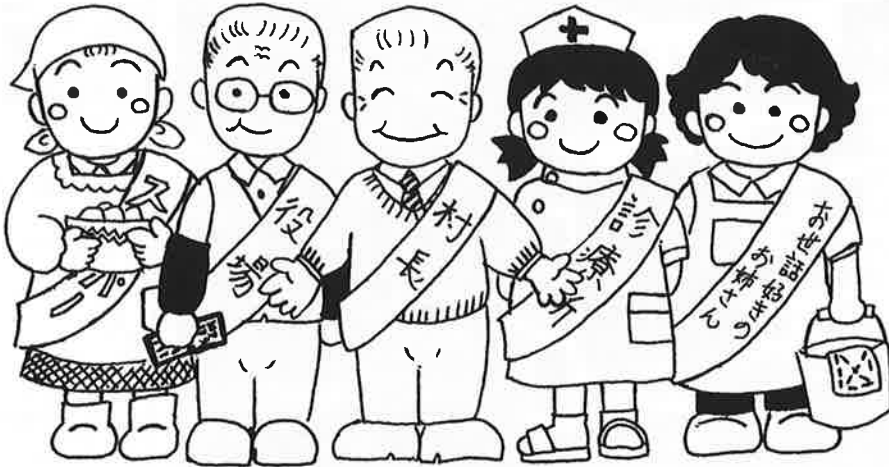
園内伝言板 第一回

今回は、老人ホームについて書くと思います。

一般に老人ホームと聞くと特別な場所のような気がします。昔ながらの養老院のイメージも根強いのではないのでしょうか。そのイメージを変えるのにピッタリの方法をみつけたのでご紹介します。

寿老園には現在一〇〇人の入居者がいらつしゃいます。それを人口一〇〇人の村に例えてみます。普通の村のように一〇〇人それぞれの生活が営まれていきます。その生活を支えているのが私達職員です。職員も、園長を村長、事務員を役場、医務を診療所、調理はおいしいお惣菜のそろったスーパーに例えることができます。そして寮母はこの村にもいるお世話好きのお姉さんというのが一番ぴつたりではないでしょうか。こんな風にイメージすると老人ホームも特別な場所ではないことがわかってもらえるのではないのでしょうか？ これから寿老園がもっと身近

なものに感じられる記事をのせていきますのでよろしくお願いします。



寿老療園 診療所

診療所は、嘱託医師を中心に、私達3名の看護婦が入所者、職員の健康管理を行っております。そして、寿老園診療所の特長として入所者の方はもちろん、保険証を持参していただければ、一般の方の診療もいたしております。どうぞ、ご気軽にご利用下さい。



さて、年末から年始にかけ猛威を振るったインフルエンザですが、本園では、かぜ症状の方がおられますが、早期に診療を受けていただき、手洗い、うがいの徹底を行ない、幸いにも大事に至る方はいらつしゃいませんでした。

皆様も、手洗い、うがいをし、健康に注意して下さい。

診察 日案の内

月曜日 内科
火曜日 PM 2時～3時
水曜日 神経内科(往診)
第2・第4 PM 2時～3時
木曜日 耳鼻科(往診)
金曜日 内科
PM 2時～3時
PM 3時～4時
歯科(往診)



あなたの街のデイサービスセンター

当園のデイサービスセンターは、開所から十一年目を迎えようとしており、その間、多くの方々に利用していただいております。
今回は、デイサービスセンター寿老園を紹介させていただきます。

送迎バスでお迎え

車椅子利用の方も、そのまま乗れるバスで送り迎えいたします。
「おはようございます。」「いらっしゃいませ。」元気を挨拶で始まります。



今日の血圧は

看護婦が毎朝、体温と血圧をチェックします。
日頃の健康についてのご相談も受けいたします。

お風呂は温泉気分で

温泉効果のある石をとり入れたお風呂で、窓の外をながめながら、ゆつくりと入浴を。薬湯もあります。
できにくいところは職員がお手伝いいたします。

食事はバイキング

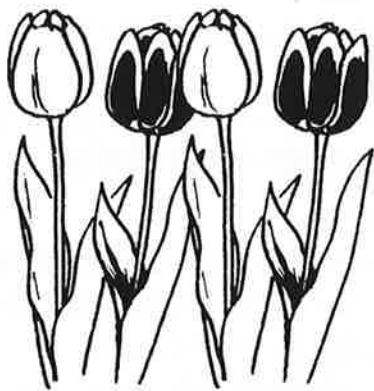
大きな器にもられた数種類のおかずを、ご自身で好きなだけどうぞ。
おいしい料理に舌つづみ。

レクリエーション

リハビリをかねた体操から始めて、カラオケありゲームあり、時には頭をつかったり…。

利用料金

入浴、昼食、おやつ、送迎を含み一回、六六〇円です。



行事や旅行も楽しみに

花見やクリスマス会など季節ごとの行事や、毎月の誕生日会、年に一度の日帰り旅行で心身ともにリフレッシュ。

昨年は、三次のビール工場、ワイン工場に行つて来ました。なんだか酔っぱらいそう。



利用の手続きは

住所地の区役所の健康長寿課が受け付け窓口です。

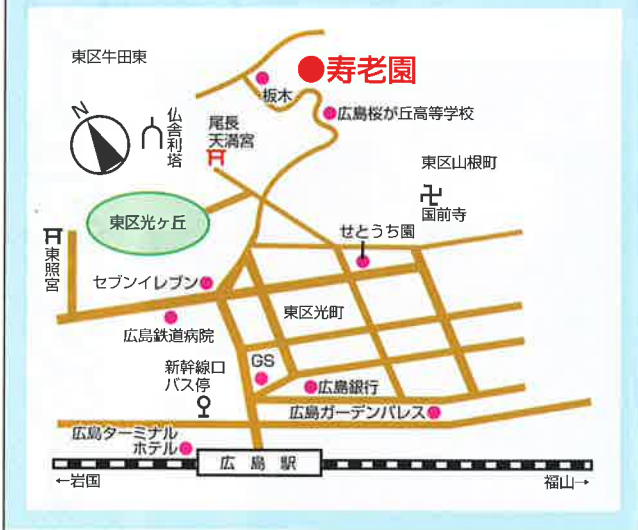
詳しくは、健康長寿課もしくは、寿老園へお気軽にお電話下さい。

在宅介護支援センター

在宅の寝たきりや痴呆などのお年寄りとその家族のために、介護についての相談・福祉・保健サービスの紹介などを24時間体制で行っています

※支援センター専用電話
082-261-4533

寿老園案内図



JR 鉄道

広島駅(新幹線口)下車徒歩20分

郊外線バス

広島駅下車徒歩25分

市内電車

広島駅下車徒歩25分

市内バス

広電府中線新幹線北口バス停下車徒歩20分
 広電戸坂東浄線新幹線北口バス停下車徒歩20分
 広島バス温品線新幹線北口バス停下車徒歩20分
 広島バス寺分線新幹線北口バス停下車徒歩20分

在宅サービスの案内

★日帰り介護(デイサービス)

対象者 日常生活を営むのに支障のあるおおむね65歳以上の方
 内容 施設に送迎し入浴や食事などのサービスや日常動作訓練等を行います。
 利用日 月曜日～金曜日(10時～15時30分)の内のいずれか

★短期入所生活介護(ショートステイ)

対象者 おおむね65歳以上の方
 内容 在宅で寝たきり等のお年寄りを介護されている方に代わり一時的にホームでお世話させていただきます。
 期間 7日以内(必要に応じ30日まで延長できます)

★訪問介護(ホームヘルプサービス)

対象者 日常生活を営むのに支障のあるおおむね65歳以上の方
 内容 食事・排泄・着脱・入浴等の介助、介護や各種援護制度の適用についての相談・助言指導など。
 利用日 月曜日～金曜日(9時～17時までの時間内)のいずれか

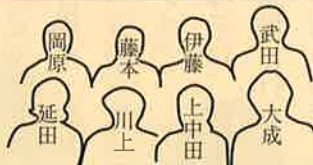
★訪問入浴サービス

対象者 おおむね65歳以上の寝たきり老人及び重度身体障害者の方
 内容 簡易浴槽を持ち込み入浴していただきます。
 利用日 月曜日～金曜日のいずれか週1回

★施設入浴サービス

対象者 おおむね65歳以上の方及び重度身体障害者
 内容 家庭では入浴が困難な方を送迎し施設の浴槽で入浴していただきます。
 利用日 月曜日～金曜日のいずれかで月に2回まで

私たち広報委員で～す



皆様、はじめまして。寿老園老人ホームの広報委員です。私達の長年の夢であった広報紙を皆様に配布する事ができ、大変嬉しく思っています。

この広報紙のタイトルは入居者や家族、利用者、職員にタイトルを募集し、その中から決められました。「寿老園だより」「さわやか」「ふたば山」など。中には「オールドドリーム」というハイカラなものもありました。

「ともに生きる」は、寿老園の理念として今まで大切にしてきた言葉です。そしてこれからも皆様とともに、歩んで行きたいと思っています。ふっつかな私達ですが、精一杯がんばって、広報紙を作りますので、よろしくお願い致します。

編集後記